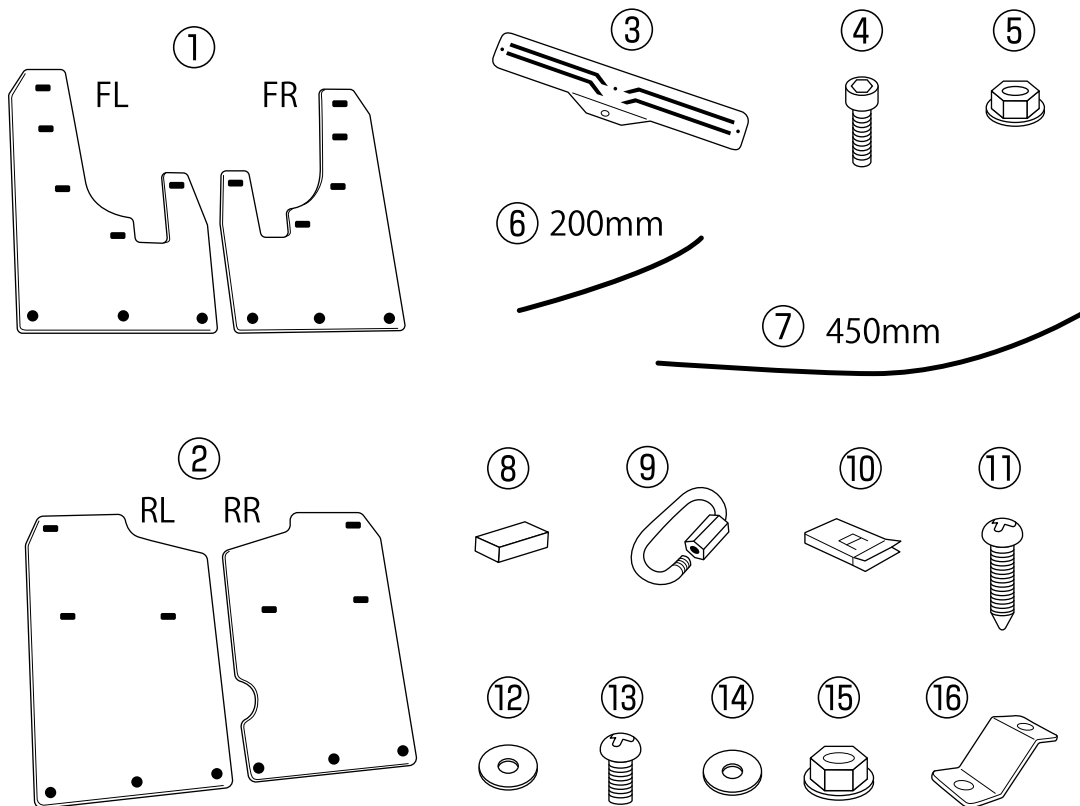


MADLYS

マッドフラップ 取付説明書

このたびはMADLYS製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
下記イラストを参考に商品の取付を行ってください。
事故や破損につながる可能性がありますので、
説明書以外の場所への取付や使用をしないでください。



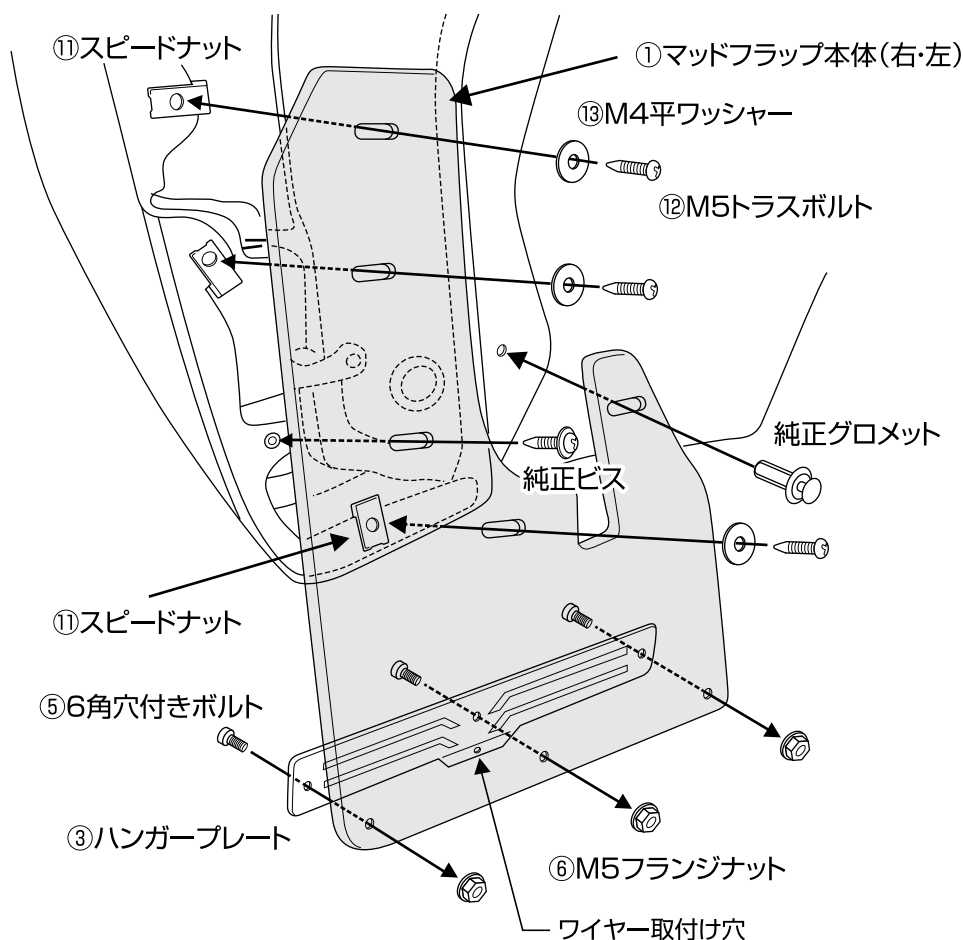
使用する工具 ●圧着ペンチ ●ニッパー ●六角レンチ(4mm) ●10mmレンチ
●プラスドライバー ●クリップリムーバー

内容物を確認してください。

①マッドフラップ本体フロント左右	2枚	<input type="checkbox"/>	⑨リングキャッチ	4個	<input type="checkbox"/>
②マッドフラップ本体リア左右	2枚	<input type="checkbox"/>	⑩スピードナット	10個	<input type="checkbox"/>
③ハンガープレート(表側)	4枚	<input type="checkbox"/>	⑪M5トラスボルト	10本	<input type="checkbox"/>
④六角穴付きボルト	12本	<input type="checkbox"/>	⑫M4平ワッシャー	10枚	<input type="checkbox"/>
⑤M5フランジナット	12個	<input type="checkbox"/>	⑬M6トラスボルト	4本	<input type="checkbox"/>
⑥ワイヤー(短い方 200mm)	2本	<input type="checkbox"/>	⑭M6平ワッシャー	2枚	<input type="checkbox"/>
⑦ワイヤー(長い方 450mm)	2本	<input type="checkbox"/>	⑮M6フランジナット	4個	<input type="checkbox"/>
⑧オーバルスリーブ	8個	<input type="checkbox"/>	⑯専用ステー	2個	<input type="checkbox"/>

図1 フロントの取り付け (左右同じ作業を行ってください)

ハンガーステーは製品取り付け前に、取付作業を終わらせておくことをおすすめいたします。



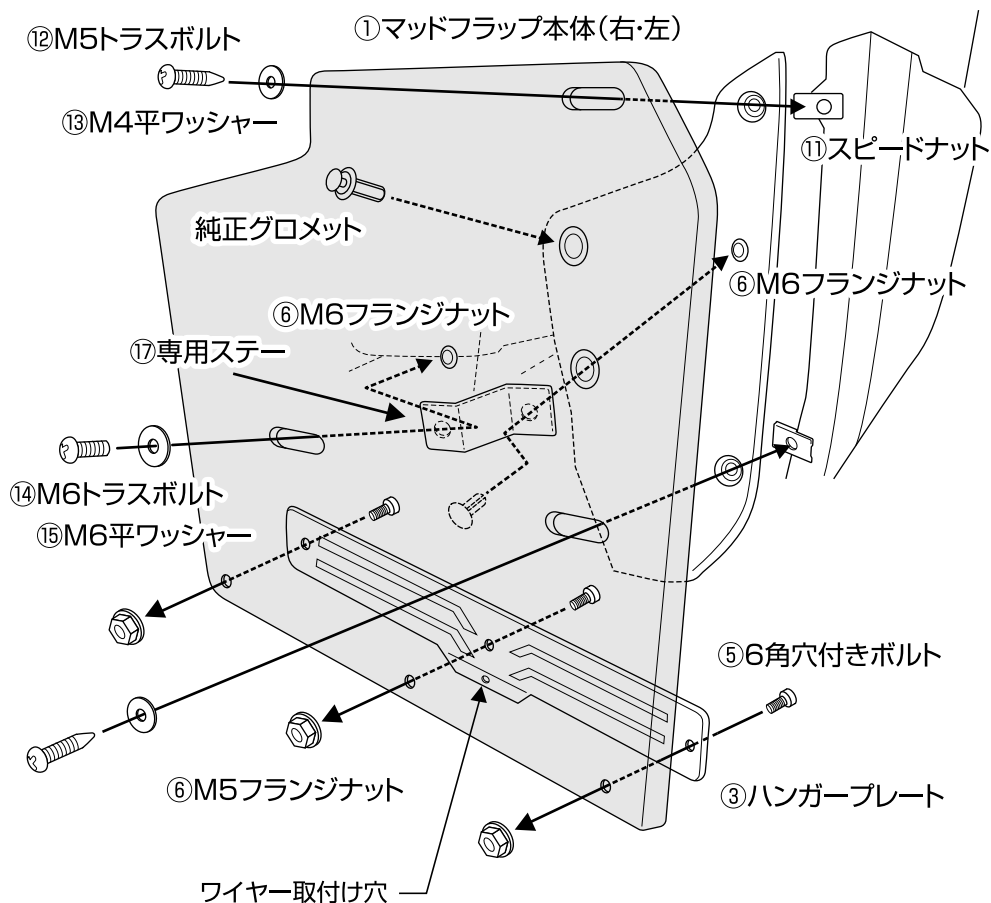
【準備】

車体への取り付け作業前に、マッドフラップ本体①②に、⑤⑥角穴付きボルトと⑥M5フランジナットを使用して③ハンガープレートを取り付けておきます。

- 1 フロントフェンダー後方のインナーパネルを固定しているグロメット及びビス5箇所を取り外します。
- 2 インナーパネルを軽くめくり、3カ所に1スピードナットを取り付けます(図1参照)。
- 3 インナーパネルを元の位置に戻します。
- 4 マッドフラップ本体を車体にあてがいます。作業2で取り付けしたスピードナット部(3カ所)に、②M5トラスボルトと、③M4平ワッシャーを使用して取り付けます。
残りの2ヶ所は純正のグロメットと純正のビスを使用して取り付けます。
- 5 マッドフラップの位置を確認します。マッドフラップ本体に曲がりやよじれ、タイヤとの干渉が生じない事を確認し本締めを行って下さい。
- 6 ワイヤーの取り付けは、車両のフェンダー下部を固定している純正グロメットに固定して下さい。(図3参照)フロント側には、⑦ワイヤー(短い方)を使用します。
マッドフラップ本体に取り付けてあるハンガーキット表側にOリングキャッチを付け、リングキャッチにワイヤーを通し長さを調節後に、オーバルスリーブをプライヤー等でかきつけて下さい。(ワイヤーリングの作り方参照)
- 7 以上でフロントの作業は終了です。

図2 リアの取り付け (左右同じ作業を行ってください)

ハンガーステーは製品取り付け前に、取付作業を終わらせておくことをおすすめいたします。



- 1 リアフェンダー後方のインナーパネルを固定している純正グロメット4カ所を取り外し、インナーパネルを一旦取り外します。
- 2 インナーパネルを固定していたバンパー側(外側)2カ所この位置(図2参照)に⑩スピードナットを取り付けます。
- 3 作業1日で取り外した純正インナーパネルを固定していたグロメット(奥側下部)が取り付けであった位置に⑩M6・トラスボルト、⑥M6フランジナットを使用して、①専用ステーを仮止めします。
- 4 インナーパネルを元の位置に戻し、作業1で取り外したグロメット(奥側上部)を戻し固定します。
- 5 マッドフラップ本体②を車体にあてがいます。⑫M5トラスボルトに③M4平ワッシャーを組み付け、作業2で取り付けしたスピードナット部2カ所に取り付けます。専用ステーは、作業3と同様に、⑥トラスボルト、⑮M6平ワッシャー、⑯M6フランジナットで取り付けます。
- 6 マッドフラップの位置を確認します。マッドフラップ本体に曲がりやよじれ、タイヤとの干渉が生じない事を確認し本締めを行ってください。
- 7 ワイヤーの取り付けは、車両フェンダーの後方下部を固定している純正グロメットに固定して下さい。(図4参照) リア側には、③ワイヤー(長い方)を使用します。マッドフラップ本体に取り付けてあるハンガーキット表側にOリングキャッチを付け、リングキャッチにワイヤーを通し長さを調節後に、オーバルスリーブをプライヤー等でかしめて下さい。(ワイヤーリングの作り方参照)

図3 フロント

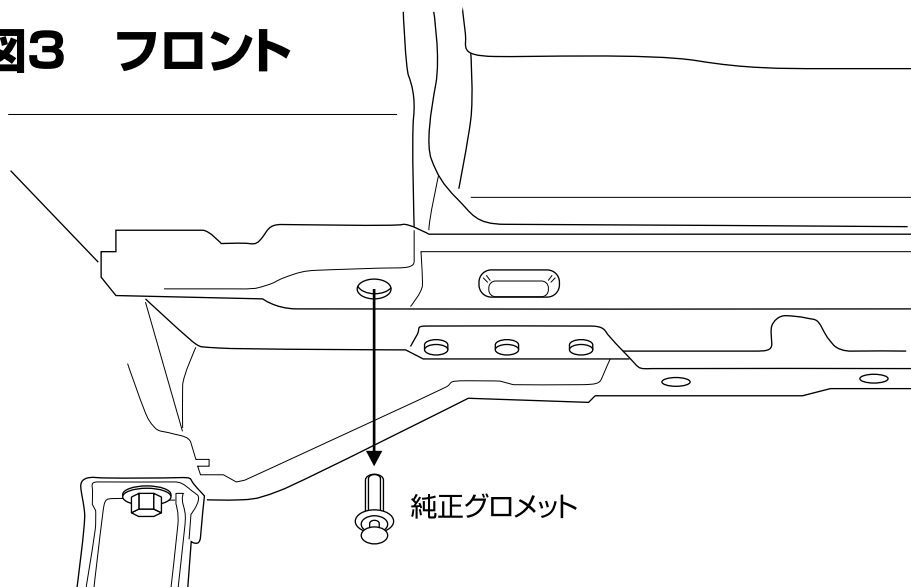
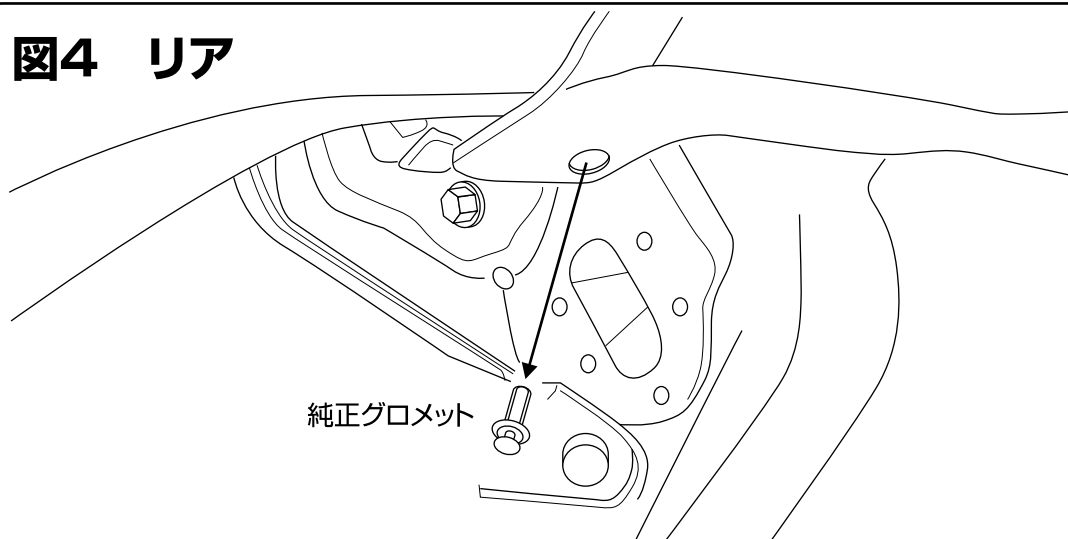
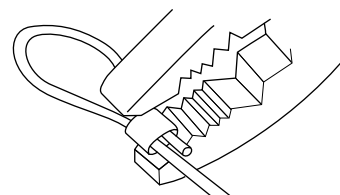
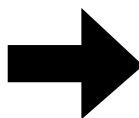
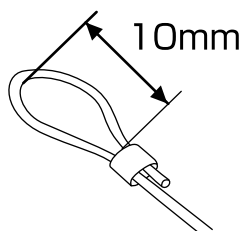


図4 リア



ワイヤーリングの作り方



- ⑦及び⑧のワイヤー片側に
⑨オーバースリーブを通し、リングを作ります。

- ⑨オーバースリーブを
フライヤー等ではさみ圧着します。

本製品がマフラー等に接触していると、熱等でマッドガードから有毒ガスの発生や火災原因となります。
取り付け後は、製品とマフラーとのクリアランスを十分に注意し、安全な間隔を確保してください。
もし干渉する場合カッターでマッドフラップをカットして下さい。

取付後の注意事項

- 取り付け後も定期的には増し締めを行い、緩みが生じてないか確認をしてください。
- また、ハンドルを左右に切る等の動作を行って、マットフラップ本体がタイヤ・マフラー等に干渉が無いかも確認してください。
- メンテナンスには中性洗剤を使用し、柔らかい布地を使って軽く拭きとってください。
シンナー等の有機溶剤は素材を傷めたり、印刷してあるロゴマークが薄くなる場合がございますので絶対に使用しないでください。

製造・販売元：株式会社輝オート MADLYS事業部

〒587-0061 大阪府堺市美原区今井37番地の3

TEL：072-369-2251 FAX：072-369-2252 HOME PAGE：http://www.hikariauto.co.jp